

製品名: Cdx2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08594**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	45kDa

抗原情報

遺伝子名	CDX2
別名	CDX2; CDX3; Homeobox protein CDX-2; CDX-3; Caudal-type homeobox protein 2
遺伝子 ID	1045.0
SwissProt ID	Q99626
免疫原	抗血清はヒト CDX2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 249-298

背景

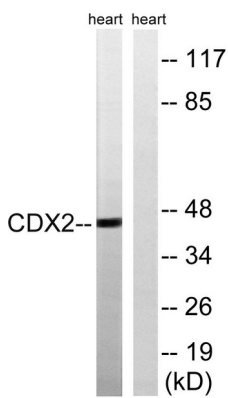
この遺伝子は、caudal 関連ホメオボックス転写因子遺伝子ファミリーのメンバーです。コードされているタンパク質は、細胞の成長と分化に関与する腸特異的遺伝子の主要な調節因子です。このタンパク質は、腸管の初期胚発生にも関与しています。この遺伝子の

異常発現は、腸の炎症や腫瘍形成と関連しています。[RefSeq 提供、2012年1月],機能: 腸管上皮で発現する複数の遺伝子の転写制御に関与しています。小腸と大腸の両方において、腸管上皮内層の初期分化から維持まで、幅広い機能において重要です。PTM: Ser-60 のリン酸化は転写活性化能を媒介します。類似性: Caudal ホメオボックスファミリーに属します。類似性: 1つのホメオボックス DNA 結合ドメインを含みます。,

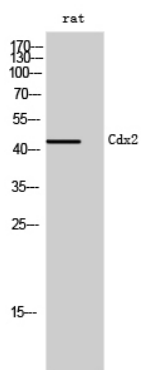
研究分野

幹細胞

画像データ



CDX2 抗体を用いたラット心臓ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



Cdx2 ポリクローナル抗体を使用したラット細胞のウェスタンブロット分析。